

テレビ塔下公衆トイレ トイレ定期点検業務報告書



業務概要

● 業務日時 2017 年 1 月 31 日 (火 曜 日)

● 点検作業員 若 杉 重 郎

● 診 断 場 所 名古屋市中区錦三丁目46番
テレビ塔下公衆便所

- 診断・作業内容 ①検知管によるアンモニア濃度測定
②トイレのお医者さんによる五感調査
③目視・嗅覚によるトイレ設備不具合の確認
④メンテナンス(フォローアップ清掃)
⑤日常清掃作業員への清掃レクチャー及びアドバイス

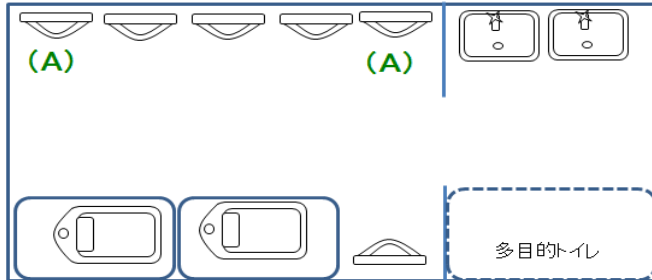
評価 ○:問題なし 、 △:対応済み 、 ×:改善が必要

	臭気・汚れ		設備機器		アンモニア濃度及び測定箇所		その他
男子	○	フォローアップ清掃	○		0.6 ppm	小便器	×
女子	○	フォローアップ清掃	○		0.0 ppm	大便器 床接合部	△
多目的	○	フォローアップ清掃	○		0.0 ppm	洋便器 床接合部	△

詳細報告

○男子トイレ

◎アンモニア濃度測定結果



(A) : アンモニア濃度測定箇所



測定箇所	アンモニア濃度	5段階臭気強度	
小便器周りム部	0.0 ppm	0	無臭(アンモニア臭なし)
小便器周辺床	0.6 ppm	2	臭気強度2



【アンモニア濃度と臭気強度との関係】

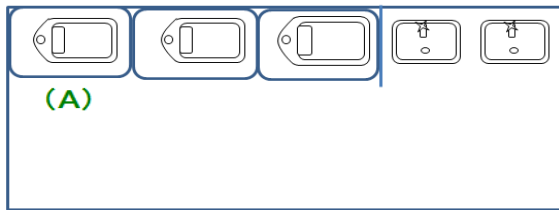
0.0ppm	無臭(アンモニア無感知)	臭気強度 0
~0.1ppm	やっと感知できるニオイ	臭気強度 1
~0.6ppm	何のニオイかが分かるニオイ	臭気強度 2
~2.0ppm	楽に感知できるニオイ	臭気強度 3
~10.0ppm	強いニオイ	臭気強度 4
~40.0ppm	強烈なニオイ	臭気強度 5

◎視覚・臭覚による設備機器調査(五感調査)結果

異常・故障はありませんでした。

○女子トイレ

◎アンモニア濃度測定結果



(A) : アンモニア濃度測定箇所

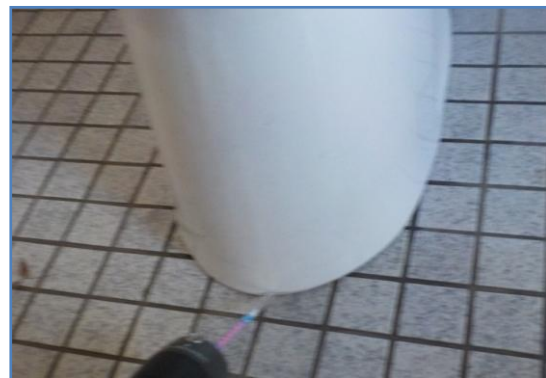
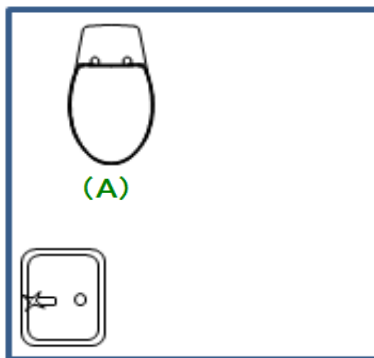
測定箇所	アンモニア濃度	5段階臭気強度	
和便器周辺床	0.0 ppm	0	無臭(アンモニア臭なし)

◎視覚・臭覚による設備機器調査(五感調査)結果

異常・故障はありませんでした。

○多目的トイレ

◎アンモニア濃度測定結果



(A) : アンモニア濃度測定箇所

測定箇所	アンモニア濃度	5段階臭気強度	
洋便器周辺床	0.0 ppm	0	無臭(アンモニア臭なし)

◎視覚・臭覚による設備機器調査(五感調査)結果

異常・故障はありませんでした。

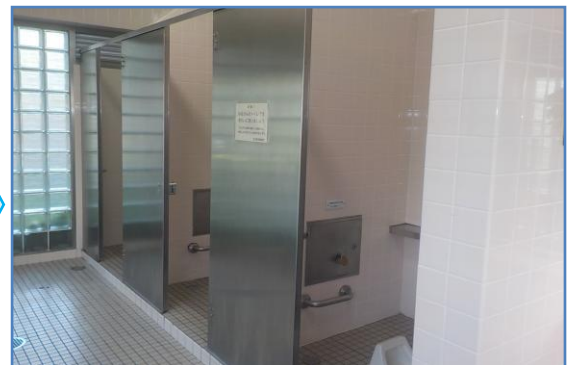
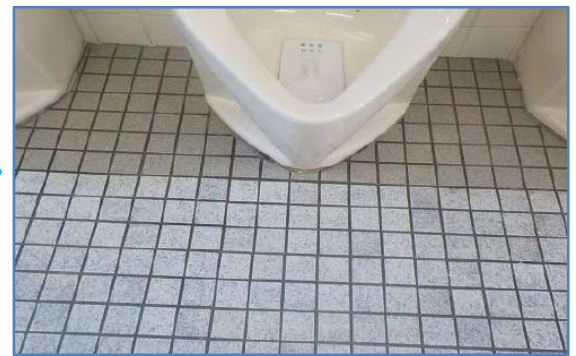
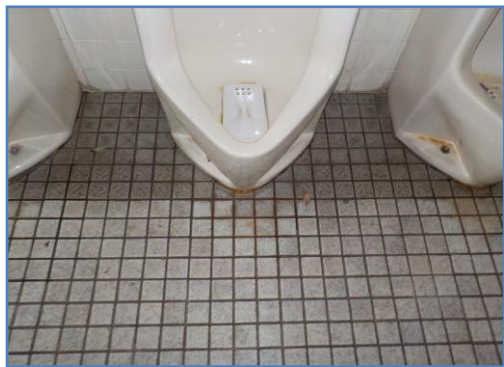
○日常清掃前



○フォローアップ清掃



○フォローアップ清掃 前後比較



○日常清掃作業員への清掃レクチャー及びアドバイス



※床タイル清掃は、水を流しながらブラシで全面を清掃すること。(ブラシは、研磨材の含まれないものを使用・ナイロンブラシは可)特に、エンボス(凹凸)タイルのところは、溝に汚れが溜まり黒ずみになっているので、ブラシ掛けをしっかりとすること。

※小便器の清掃に関しては、小便器の内側の小便のあたるリム部、受尿部には必ずブラシをあてて清掃すること。水を流すだけの清掃では、尿石汚れが堆積してしまう。

※小便器清掃用に、初回時に支給したボウルスワップ(丸いたわし)は、リム部等にボウルスワップが的確に当り汚れを除去できるので次回から使用するようにすること。

※小便器の外観は、尿たれ、砂汚れ、毛等が付着しているので、水をしっかり掛け、ブラシ洗浄すること。

※洗面ボウルの清掃は、水を流しているだけなので、ボウルにブラシをしっかりと当てて清掃すること。清掃後は、乾拭きすること。

※洗面回りの壁面は、清掃後水拭きをすること。



※トイレのお医者さんとは、
トイレのお医者さんとは、トイレルーム内で発生する問題やその原因を調査・診断し、施設にあった改善策を見極め、提案改善する能力を持ったトイレのスペシャリストです。